

令和元年度 高松小学校 スクールプラン

校長名 島本和昌

令和元年 5月1日

和歌山市学校教育指針

- ・確かな学力の育成 ・道徳教育の充実
- ・健やかな体の育成 ・特別支援教育の充実
- ・不登校・いじめ問題の解消
- ・子供の安全確保の徹底
- ・地域とともにある学校づくりの推進

【学 校 教 育 目 標】
豊かな人間性と自ら学ぶ意欲を持ち、
たくましく生きる子供を育成する

前年度の学校評価

学校に活気がある。大多数の
子供達が楽しく学ぶことができ
ている。

保護者・地域の願い

- ・全教職員が、児童にとっての最善を目指し、
教育目標の実現に力を合わせていただきたい。
- ・教育目標目標に向かって努力し、自らの取組
をもっとオープンにしていけることが大切。

【めざす児童像】

- ・やさしい子 自分や友達のよさに気づき、認め合える子供
- ・考える子 自分の考えと比べながら、人の話を聞く子供
- ・じょうぶな子 進んで元気に仲間と遊ぶ子供

児童の実態

素直でやさしく友達への思い
やりがある。学力面では上位
層が多いが、支援の必要な児
童も各学級に在籍する。

重点 目標

確かな学力の向上

◎心が揺り動く授業の希求

豊かな心の育成

◎やわらかく豊かな「ことば」
の環境の創造

健やかな体の育成

◎基本的生活習慣の確立と
体力向上の推進

地域とともにある学校

◎地域・保護者とのあたたかい
連携の充実

具 体的 な 取 組

- ・魅力ある単元構想と付けた
い力を明確にする。
- ・より深い思考への導く学習
課題を追求し、学び合う教
室の空気を創る。
- ・帯学習「高松マスト」の充実。
- ・子供を探り続ける
- ・「子供のためになっている
か」を振り返る

- ・美しい言葉の音とリズムを味
わう「音読」と「暗唱」に取り組む。
- ・「うちどく」を充実させ、生涯に
わたる読書習慣を形成する。
- ・自己肯定感につながるやわら
かく心地よい、温かい言葉かけ
により子どもの良さを認める。

- ・全児童一斉の縦割り遊びデー
を設定し、戸外でのびのび活動
する。
- ・きのくにチャレンジランキングを
活用する。
- ・「早寝、早起き、朝ごはん」を推
奨する。

- ・読み聞かせグループなど先達
先生の活動できる場を設定する。
- ・図書ボランティアの定期的な
活動により、魅力ある学校図書
館を創る。
- ・公民館フェスティバルや土曜
フェスタなど、地域の生涯学習
とつながり、地域とともに子供を
育てる。

指 標

- ・全国学調質問紙アンケート
「授業の内容はよくわかる」
- ・研究授業記録

- ・暗唱に取り組んだ児童数
- ・うちどく100冊認定児童数

- ・全国学調質問紙アンケート
「早寝、早起き、朝ごはん」
- ・きのくにチャレンジランキン
グの取組

- ・学校評価保護者アンケート
- ・コミュニティスクール委員評価

◎…特に重点的に取り組むこと